

キャラクター名
朽木 供

プレイヤー名

シンドローム	ブラム=ストーカー ウロボロス	ワークス	U.A.L職員	カヴァー	高校生
オプション		年齢	15	性別	男
覚醒	感染	衝動	解放	初期侵食率	62 %
出自	兄弟	経験	初恋	邂逅	王

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	42
肉体	2		0		5	7	行動値	24
感覚	3		0		5	8	(非装備時)	24
精神	3		0		5	8	戦闘移動	29
社会	0	1	0		5	6	全力移動	58

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正									
白兵	10		射撃			RC			交渉		1
回避			知覚	1		意志	5	1	調達		4
運転:			芸術:			知識:			情報:		2
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
メジャー 数値は下記	白兵	7r+10				~99/100~159/160~219/220~
未完のラブソング適応	白兵	9r+10				
		0				
赫剣	白兵	7r+10				64/82/94/106

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
マテリアル適合者	未完のラブソング
マテリアル心臓	
グローイングクリスタル	
統合者	輝く小宇宙
銀なる石:太陽	
銀なる石:水星	サンガイ
銀なる石:金星	デモンズシード
銀なる石:月	造血剤
銀なる石:火星	アフターライフ:ゼノネットワーク
銀なる石:木星	強制起動者
銀なる石:土星	特異体

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
賢者の石	P	N		
王の器/Pleiades/局長	P 尽力	N 憐憫		
災厄の器/Mira/朝霧ユウカ	P 純愛	N 偏愛		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 20 残り財産P: 19

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
原初の白:時間凍結	1	7	イニシアチブ	至近	自身	自動	80↑	
効果:	MP取得、HP20点消費 シナ1							
赫き剣	3	3	マイナー	至近	自身	自身		
効果:	Lv3+7点の武器作成 MP終了時Lv分HP失う							
破壊の血	5	2	マイナー	至近	自身	自動		
効果:	赫き剣の攻撃力+Lv3 HP2点消費							
赫き重刃	3	5	マイナー	至近	自身	自動		
効果:	Lv点以下のHP消費、武器の攻撃力+消費した分x4							
ポルターガイスト	1	4	マイナー	至近	自身	自動	100↑	
効果:	武器ぶっ壊してその分火力伸びる							
原初の黒:ライトスピード	1	7	マイナー	至近	自身	自動	100↑	
効果:	メジャー2回、c値+1 シナ1							
原初の灰:真名の主	3	7	マイナー	至近	自身	自動	120↑	
効果:	エフェクトで作成した武器の攻撃力がG値Lv+1D追加 シナリオLv回							
コンセントレイト	1	2	メジャー			対決		
効果:	c値-Lv							
シャドーテンタクルス	1	1	メジャー			対決		
効果:	射程を10mに変更							
冥府の棺	1	2	オート	至近	自身	自動		
効果:	バステ受けたら1つ回復							
星剣の騎士	★							
効果:								
神騙る星《フォーマルハウト》	2							
効果:								
願い失き星《アンタレス》	★							
効果:								

特殊性質の兄をもって生まれた少年。生まれた直後は特段特徴もなく、オーヴァードとなるはずもない少年だったが、傍で一緒に成長していく兄が持っていた特異体質。様々な特異な存在を引き寄せるといふ、魑魅魍魎に好かれ過ぎることに巻き込まれてしまったがために供の不運な人生の歯車が回ることに

当初はものがなくなる、兄が何もいないはずのところに視線をむけ手を振る。大きなものでも数時間居なくなったかと思えばありえないほど全身獣の毛のようなものにまみれて帰ってくる等。まああってその程度の範囲、どうしようもないことであり兄が悪いわけじゃないからとなるべく納得するように心がける様にと幼いながらも少し悟った子になるのだった
けれども年々それも強くなっていき、ちょっとした悪戯程度から軽い神隠しですんでいたものが兄が小学入学する頃にはシャレにならない度合いまでなりつつあり。数日居なくなったかと思えば見知らぬ大人に家の前に兄が置かれているという突飛なことでも多発するなど
供に飛び火する内容もなかなか苛烈になってはいたが、如何せん当の兄が一番気にしておりふさぎこんでいたが故にそれを責める気にはならず。むしろなおさら
に気にしないようにしなきゃいけない……その思いをもって過ごしていたある日。供が8歳の時、大きな変化が訪れる

いつものように学校から帰っていた日、たまにはと兄と一緒に帰っていたところ目の前に一体の異形……ジャームが現れる。一目散に兄は供の手を引いて逃げ出そうとしたが、ジャームに追いつかれその攻撃は供はもろに受けてしまう。幸いにも命にかかわるほどまではいかなかったが、その時の傷が原因でオーヴァードへと覚醒
兄によってあまりにも狂わされた人生、少しだけ呪詛が浮かんでしまったものの、『何かあった時これで助けに行ける』。そういった考えに変わりチルドレンとして訓練へ前向きに取り組むように

明確な目的があるおかげか、或いは元より才覚があったのか、メキメキと頭角を現し同期トップの結果を残し世代を代表するようなチルドレンとして成長すること。それを高く評価されたことにより一振りの大剣をUGN本部より授与されることとなり、その後は地元である海崎市の支部へと所属し日常生活を送っている

その後はUGNとしての任務だけに飽き足らず自主的に兄のトラブル解決のために活動するなど。心身共にボロボロにならうとも当たり前のよう動き続けていた

